

【灯】 「祭りだまつりだ」
<2023/8/25 大分合同新聞掲載>

この夏、日本銀行大分支店の氏神様である長浜神社を皮切りに、日田祇園祭「集団顔見世（かおみせ）」、臼杵祇園まつり「還御（おかえり）」、春日神社、西新町天満社、大分七夕まつり、鶴崎踊と夏祭りを拝見しました。

華麗な山鉾（やまぼこ）がJR日田駅前に集結した集団顔見世はまさに壮観。暮れなずむ中、ちょうちんの明かりが徐々に鮮明になっていく光景にも魅了されました。他方、臼杵では、伝統の御槍（おやり）振りや山車（やま）におはやし、そして独特のかけ声でみこしを揺らす姿を楽しみました。中津祇園に行けなかったのが残念ですが、来年の楽しみに取っておきます。

天満社のお祭りには、遅い時間からでしたが、みこしの巡行に同行しました。みこしが神社に帰り着いたのに、「お約束」の通せんぼを繰り広げる姿はとてもおちゃめでした。

七夕まつりは、見るだけでなく、他社の支店長さんと共に、「一般踊り隊」として府内戦紙（ぱっちゃん）に参加しました。通りの中から踊り手目線で周囲を見渡すと、慣れ親しんだはずの中央通りが全く別世界に見え、夢の中にいるようでした。今年も大分の祭りが全国に生中継され、誇らしい限りです。番組関係者の皆さま、本当にお疲れさまでした。

景気は気から、病も気から。気合だけで解決できることはほとんどありませんが、それでも気の持ちようは大切だと思います。4年ぶりの通常開催でにぎわった余勢を駆って、各地域がさらに活気づくことを期待しています。（日本銀行大分支店長）